

ながぬま



田植え作業 24区 青野 弘稔さん



大豆は種作業 14区 桂 光さん

令和2年度 長沼町試験ほ等一覧

対象作物	設置主体	試験ほ名	試験内容	地区
水稻	普及センター (JA) (試験場)	水稻奨励品種決定現地調査	現地適応性を調査する 系統 上育474号 空育191号 品種 ななつぼし きらら397 そらゆき きたしずく	10区 桃野農場 ほ場
	JA (施防協)	水稻初中期一発処理除草剤の効果確認	新規初中期剤(ジャスタジャンボ・ジャツスタフロアブル)の一年生雑草および多年生雑草に対する効果を確認する	2区 中野仁登 ほ場 24区 太田由彦 ほ場
秋まき小麦	普及センター (JA) (試験場)	品種決定現地調査	秋まき小麦の優良系統の現地適応性を検討する 系統 北見96号 北海266号 品種 ゆめちから	9区 氏家孝大 ほ場
大豆	普及センター (JA) (試験場)	大豆奨励品種決定現地調査	大豆の優良系統の現地適応性を検討する 系統 十育269号 品種 トヨムスメ	21区 保井和博 ほ場
	JA	腐植酸資材「アグロリグSC」の増収効果の確認	腐植酸資材「アグロリグSC」処理による大豆生育・収量への影響及び増収効果確認	5区 北弘治 ほ場
	JA	被覆(肥効調節型)肥料による省力化施肥法の確認	被覆(肥効調節型)肥料(HBS051CRリニア型・シグモイド型)の基肥施肥における大豆開花時施用省略及び肥効を確認する。	24区 柴田佳夫 ほ場
小豆	JA	微生物資材による小豆茎疫病への効果の確認	微生物資材「まめリッチ」処理による小豆茎疫病防除効果確認	18区 秋葉信勝 ほ場
玉葱	普及センター	玉葱畑の緑肥効果確認試験	緑肥導入による栽培効果確認をする。	1区 渡辺康雄 ほ場
長葱	JA	硫黄被覆肥料の肥効効果確認	緩効性肥料(硫黄被覆肥料)を基肥施用することでの、肥効安定度を観察し、収量、品質への効果確認する。	7区 越路靖之 ほ場



トマト定植作業 5区 鶴見 昭博さん



経営相談課の巡回



アスパラ収穫作業 27区 鈴田 英隆さん



ブロッコリー定植作業 3区 信田 祐一さん

農
作業が順調に進んでいます

JAへ100%就職 (令和元年度 就職希望者実績)

令和3年度 第1回学生募集 大学・短大・専門学校 高校生大歓迎

- 定員60名 ●男女共学 ●1カ年、全寮制 ●満24歳未満(令和2年4月1日現在)
- 大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日: 9月11日・12日 ●願書受付: 7月1日~8月13日消印有効 ●学校見学もできます

JAグループ職員養成校 **JAカレッジ** 一般財団法人 北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町43-1 ☎0120-918-417 JAカレッジ 検索

農作業事故に注意しましょう!

は種や定植作業が順調に進んでいますが、農作物の作付が進み農作業が本格化する6月からは、農作業事故も多発しています。トラクターやフォークリフトでの作業中の事故や作業機の下敷き等、令和元年度は道内で18名が農作業事故によって亡くなっています。

農作業は、一瞬の気の緩みが重大な事故を招く危険性があります。周囲の安全確認を行い、安全に作業を進めましょう。

令和2年 春の農作業安全運動 展開中!

運動期間 令和2年 4月~6月

北海道・北海道農作業安全運動推進本部
JA北海道中央会/JA北海道信連/ホクレン
JA共済連北海道/JA北海道厚生連
北海道NOSA1/北海道農業公社
北海道農業機械工業会/北海道クボタ
中セキ北海道/ヤンマーアグリジャパン
三菱農機販売/日本ニューホランド
エム・エス・ケー農業機械
北海道農機商業協同組合

6~7月の (きたほなみ) ポイント 秋小麦栽培



今年(平年)の生育期節

幼形期 4/29 (5/3)	止葉期 5/26 (5/25)	出穂始 (5/31)	出穂期 (6/2)
----------------	-----------------	------------	-----------

1. 病害虫防除

(1) 赤かび病

低温年に発生が多くなり、出穂期、開花期以降に降雨や曇雨天傾向で発病助長。

開花時期に最も感染しやすい。

1回目防除は開花始めに必ず防除し、その後7日間隔で2回防除を実施。

多雨で乳熟(登熟)期中に雑菌が多発する条件では4回目の臨機防除を実施。

※ 防除体系例(栽培基準掲載)

1回目	開花始期(6/10頃)	シルバキュアフロアブル(2000倍)
2回目	1回目散布後7日後	ベフラン液剤25(1000倍)
3回目	2回目散布後7日後	トップジンM水和剤(1500倍) + オーソサイド水和剤(1000倍)
※ オーソサイド水和剤は小麦の黒変症状を抑制する効果高い		
4回目	(降雨が多い年(臨機散布))	チルト乳剤25(1000倍)

(2) ムギクロハモグリバエ、アブラムシ対策

ムギクロハモグリバエ、アブラムシ等の害虫が見られる場合は、赤かび病防除時(2回目以降に)エルサン乳剤(1000倍)またはゲットアウトWDG(3000倍)等を混用する。

(3) 「コムギなまぐさ黒穂病」の発生確認(7月上旬)

※ 確認方法

出穂期以降に、ほ場外周(特に、取り付け入り口部分)を見回り、続いてほ場内部にて、健全な小麦より以下の点を注意して確認する。

ア 草丈が短い茎、小穂の並びが乱れ、穂の表面が黒くないか?

イ 小穂の並びが乱れている粒を割ると生臭い、黒い孢子が詰まっていないか?

2. 出穂期の追肥など

低タンパク(9.7%未満)が懸念されるほ場。

尿素1~2%の葉面散布(水1000ℓに尿素10~20kg)3回程度、赤かび防除等と同時に散布処理。なお、気温が20℃以上予想される場合は、尿素1%で午後3時以降の夕方処理とする(葉ヤケ防止)。

ただし、出穂期の止葉直下葉の葉色値(SPAD)が、50以上では行わない。

※ 粒厚肥大・収量向上

亜リン酸資材の葉面散布

散布例 「サンカラー」400倍液(100ℓ/10a) 開花最盛期~乳熟期に3回程度

6~7月の ポイント 水稲栽培



1. 水管理

(1) 浅水管理で分けつ促進

分けつの適水温は16~30℃と幅は広いものの、23℃程度が最も適すとされています。活着後の水管理は、日照のある日は極浅水にし、水温を上昇させて分けつの発生を促しましょう。

低温の日や強風の日、深水にして稲を保温・保護することが大切です。

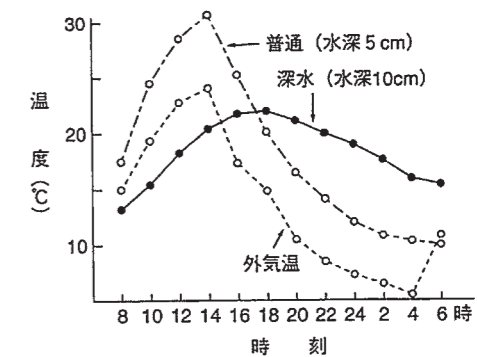


図1 かんがい水の水深と水温(北農試)

(2) 中干しは幼穂形成期前までの好天日に

透排水性不良田や稲わらの春すき込みほ場では水温、地温が20℃を超えてくると有機物の分解が進み、土壌中の酸素不足による還元(わき)が発生し生育を停滞させます。「わき」の発生程度に応じた対策を実施してください。

表 ワキの発生程度とその対策

	わきの程度	対策
軽	「ブクブク」という程度 または白根が30%以上ある	・暗きよ排水口の開放 ・水の入れ替え
中~強	「ジュージュウ」わき、強い異臭がする または赤い根が70%以上の場合	・好天日に落水、溝切り ・連続した高温日に5日程度中干し

(3) 幼穂形成期を確認したら水深10cm

成苗ポット移植では6月下旬から7月早々に幼穂形成期に入ります。幼穂形成期を確認したら水深を10cm程度とし幼穂を保温しましょう。

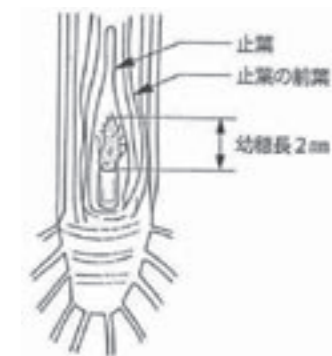


図2 幼穂の確認

2. 育苗床は緑肥で土づくり

育苗終了した苗床は、次年度の健苗育成に向けエン麦などの緑肥をは種し、床土の培養を図りましょう。長年置き床施肥した苗床では、リン酸が過剰に蓄積しています。土壌診断を行って改善を図りましょう。

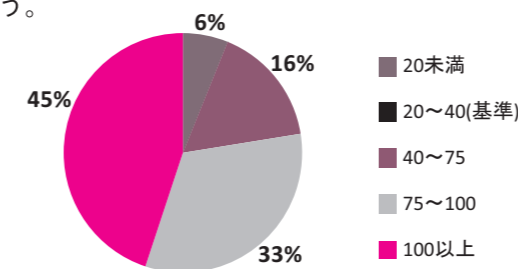


図3 令和元年水稲育苗床の有効態リン酸状況
ほとんどの土が基準値(40mg/100g)以上です

3. 病害虫防除

(1) ベと病

- 1) 発病は密植で風通しの悪いところや、茎葉が過繁茂になり湿気が高いときに多い。
- 2) 生育初期に感染したり多発した場合は、収量・品質が低下する。
- 3) 被害茎葉をほ場に残さない。抵抗性品種を利用し、発病が見られたら薬剤散布を行う。
- 4) 前年ベと病発生したほ場又は隣接ほ場は、6月中下旬に「グリーンペンコゼブ水和剤」等を必ず実施する。「トヨムスメ」は要注意

(2) 茎疫病

- 1) 水田転換畑で発生し易い土壌伝染性病害、過去に発生あるほ場では要注意。
- 2) 多湿条件で発生が多く、灌水や冠水は発病を助長する。
- 3) 土壌 pH が低いと発生しやすい。土壌診断により pH 確認し pH6 ～ 6.5 に酸度矯正する。
- 4) 輪作を行い罹病残渣をほ場に残さない。ほ場の排水をよくする。発病の兆候が見られたら地際部を中心に薬剤散布を行う。

主な防除薬剤

病害名	農薬名	効果の発現
ベと病	グリーンペンコゼブ水和剤 ライメイフロアブル	予防
茎疫病	ブリザード水和剤	予防・治療
ベと病 茎疫病	リドミルゴールドMZ レーバスフロアブル プロポーズ顆粒水和剤 フェスティバルC水和剤 ベトファイター顆粒水和剤	予防・治療

(3) アブラムシ（わいか病）

発病株は早期に抜き取り、ほ場周辺のクローバ類等の伝染源も除去する。クルーザーMAXの防除効果は、は種後約1ヶ月であるため、は種後3～4週間後アブラムシ防除を。特にクローバが隣接しているほ場は、必ず防除する。

(4) ツメクサガ

発生は7月中～下旬頃と9月中～下旬頃です。大豆では開花期～莢伸長期での食害が激しいと収量に影響します。開花始め頃に発生を把握し、防除しましょう。

主な防除薬剤

害虫名	農薬名	効果の発現
アブラムシ (わいか病)	バイスロイド乳剤	速・長
	ゲットアウトWDG	速・中
	ダントツ水溶剤	中・長
	モスピランSL乳剤	中・長
ツメクサガ	エルサン乳剤	速・短
	トクチオン乳剤	中・中

効果の発現の記述は、「くみあい農作物病害虫・雑草防除ガイド」を参考とした

6～7月の大豆栽培ポイント



1. 根粒着生を確認（開花期追肥の準備）

6月下旬から7月上旬に根粒菌着生を確認し、開花始～期（7月20日頃）の追肥の準備をしましょう。

表 6月下旬から7月上旬の根粒菌着生による開花期の窒素追肥の目安

根粒菌着生程度	着生数	窒素追肥量	硫安の場合
標準 ～ 多	20個以上	5kg / 10a	20kg / 10a
無 ～ 少	0～20個未満	10kg / 10a	50kg / 10a

※ 倒伏の恐れがある場合は、追肥は避ける

2. 雑草対策（除草剤処理）

草種に応じた、除草剤を選択し適応雑草葉齢内で処理しましょう

(1) 1年生イネ科雑草（大豆2～6葉期 7月中旬まで）処理

使用時期は主に1年生雑草3～5葉です。イネ科対象除草剤の内、スズメノカタビラへの効果が異なります。各農薬の特性を確認してください。

(2) 広葉雑草（大豆バサグラン液剤の使用）

使用量：100～150ml / 10a 使用時期：大豆2～6葉期（雑草の生育初期～6葉期まで）

(3) 中耕と畦間・株間散布処理（6月下旬以降から収穫前基準日前まで）

特に雑草発生しやすいほ場では、中耕作業直後に除草剤の畦間・株間散布や、中耕と同時に除草剤散布し、発生が遅い雑草をおさえましょう。

主な除草剤

除草剤名	イネ科雑草	広葉雑草	使用時期 収穫前	備考
ナブ乳剤	◎	×	30日	スズメノカタビラには効果が劣る
ポルトフロアブル	◎	×	30日	スズメノカタビラには効果が劣る
セレクト乳剤	◎	×	50日	スズメノカタビラ3～5葉期
大豆バサグラン液剤	×	◎	45日	シロザ発生多い場合は、畦間処理を組み合わせる
ロックス水和剤	△	◎	30日	畦間・株間散布（大豆本葉5葉期以降）
パワーガイザー液剤	△	◎	30日	畦間・株間散布（雑草発生揃～2葉期）
バスタ液剤	◎	◎	28日	畦間・株間散布（雑草発生期）
タッチダウンiQ	◎	◎	前日	畦間・株間散布（雑草発生期）

※ 畦間・株間散布処理の注意事項

- ① 飛散防止装置を装着し、作物にかからないように畦間、株間に精度良く散布する。
- ② 作物に飛散すると付着した部分に薬害を生じる。
- ③ 大豆間作小麦栽培予定の場合「ポルトフロアブル」は7月10日までに使用。
- ④ 大豆間作小麦栽培予定の場合「パワーガイザー液剤」の畦間・株間散布は6月下旬までに使用。

※ その他使用方法や注意事項は、「令和2年度 栽培基準」P19を参照

令和3年度 JAながめま職員採用募集要領

1. 応募資格	大学、大学院卒業者及び令和3年3月大学、大学院卒業見込者で身体、精神共に健康であること。
2. 採用募集人員	3名以内
3. 募集の受付	令和2年6月12日(金)～6月24日(水)まで郵送・持参により応募書類必着のこと。
4. 提出書類	1) 自筆による履歴書 2) 最近写した本人の顔写真(履歴書に添付) 3) 学業成績証明書・卒業見込証明書または卒業証明書
5. 書類提出先	〒069-1393 夕張郡長沼町銀座北1丁目5番19号 ながめま農業協同組合 管理部 管理課
6. 選考方法	1) 書類審査 2) 一次試験 ～ 筆記試験(学力・適性・作文) 3) 二次試験 ～ 面接(一次試験合格者)
7. 筆記試験日及び場所	1) 試験実施日 書類審査を通過された方に詳細をご連絡いたします。 2) 試験会場 ながめま農業協同組合 会議室
8. 採用者の身分並びに待遇	1) 身分 3ヶ月の試用期間後、採用の決定 2) 基本給 当JAの規定による(大学卒、大学院卒 170,700円～) 3) 諸手当 賞与 年2回 4) 採用職種 営農部門、販売部門(米穀畜産・園芸蔬菜)、資材部門、信用部門(金融・共済)、経営相談部門、管理部門 5) 就業場所 長沼町内の当組合事務所、支所、事業所、資材センター、集出荷場等の施設 6) 勤務時間 ①8時15分～17時00分(4月～10月) ②9時00分～17時00分(11月～3月) 7) 休日 ①4月～10月 4週6休 ②11月～3月 4週8休 ③祝日 8) その他 雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金・退職給与制度あり
9. お問い合わせ	管理部管理課(TEL 0123-88-2223)へ連絡願います。

株式会社FAMO長沼 燃料センターよりお知らせ

消火器の巡回点検と詰替

株式会社FAMO長沼 燃料センターでは、丸興商事株式協力を得て、家庭用消火器及び乾燥機用自動消火装置の巡回一斉点検を実施いたします。

点検は無料ですが、消火器の更新や詰替の必要場合は推進特別価格にて対応いたします。

是非この機会に火災に対する万全な態勢を整えられますようお願いいたします。



井上 旭 川村 文雄 仲野 拓美 川村 純

ご注意 全国各地で、不正な点検による高額請求の被害が多発しています。点検を承諾する際には、必ず適正な業者であることを確認の上、ご契約ください。また、当株式会社FAMO長沼 燃料センターでは丸興商事株式と契約しておりますので、下記の通り巡回職員をご紹介します。

◎推進期間

7月6日～8月末日頃まで

◎代金の支払い

原則としてクミカンまたは普通貯金扱いとし、現金でのお支払いは不要です。

◎協力商社

札幌市 丸興商事株式会社
写真の協力社員が株式会社FAMO長沼 燃料センターの証明書を持参してお伺いしますので、よろしくお願いたします。

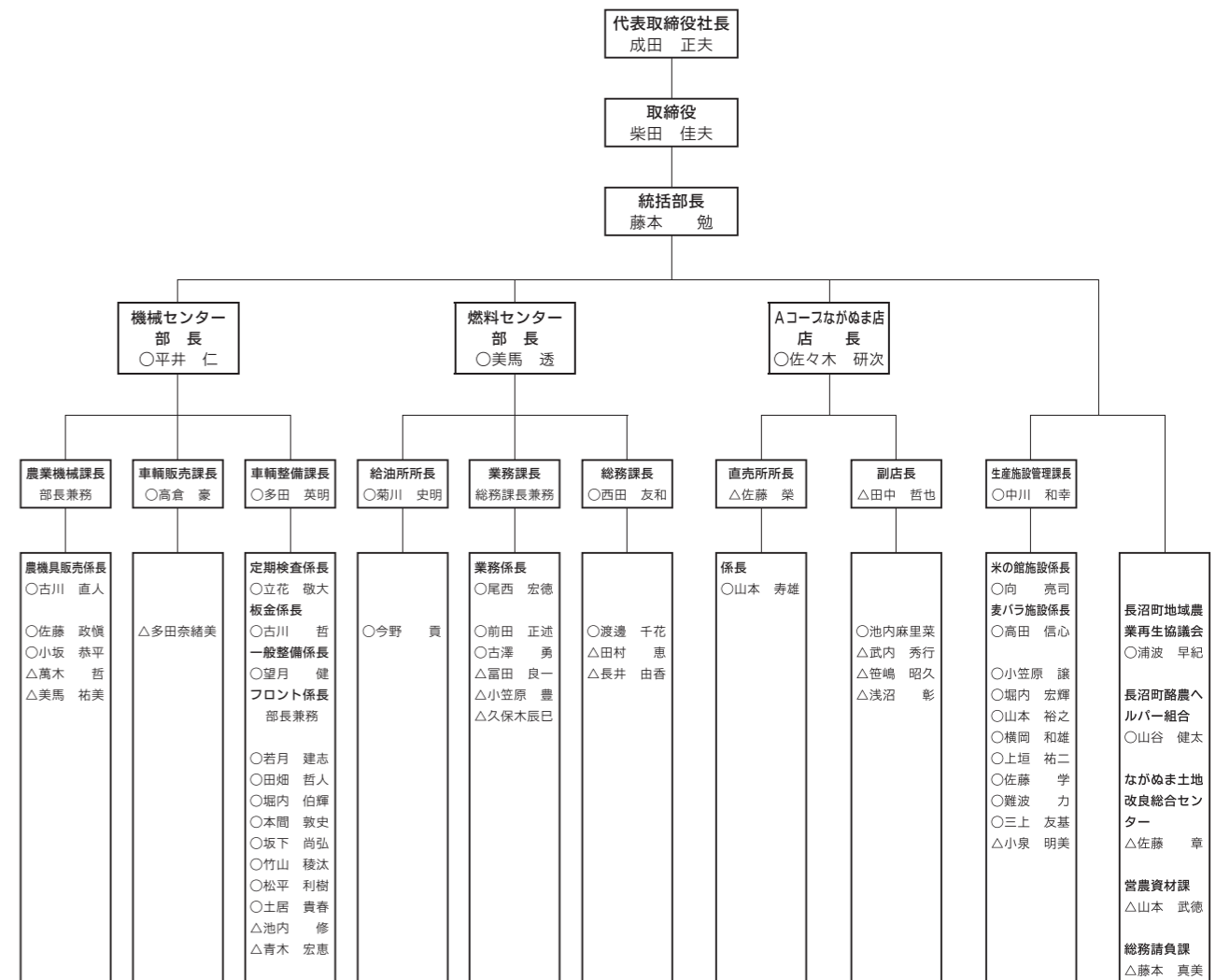
株式会社FAMO長沼 業務機構図

「FAMO」とは、Food(食物・食料) Agriculture(農業) Motor(自動車) Oil(石油・油)の頭文字を合わせたもので、英語表記で親しい友人や最愛の家族などを指す呼称の意味合いです。

地域のライフラインの一翼を担い、組合員をはじめ地域の皆様に愛される組織作りを引続き全社一丸となり目指してまいりますのでご利用お願いいたします。

令和2年5月1日現在

内 訳		機械センター		燃料センター		Aコープながめま店		総務請負	
		男	女	男	女	男	女	男	女
○印 正社員	41	17	0	7	1	2	1	12	1
△印 準社員	19	2	3	3	2	5	0	2	2
合 計	60	22		13		8		17	



農薬散布の基本技術を守り、適正防除に努めましょう！

ドリフト対策を万全に!!

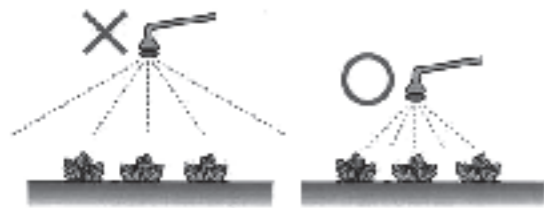
風のない時を選んで散布

農薬ドリフトの最大の原因は風です。



散布の位置と方向に注意

農薬は対象とする作物だけにかかるよう、できるだけ作物の近くから散布しましょう。

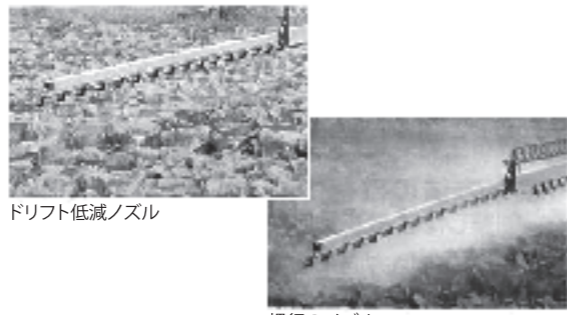


散布量は適切に

散布量が多くなるほどドリフトする割合も増えます。

適切なノズルを選び、適切な圧力で散布しましょう

一般的なノズルは薬液の粒子が小さく、浮遊し飛散しやすいので、ドリフト低減ノズルに切替えることも効果的です。また、圧力が高すぎると細かい粒子が発生し、ドリフトしやすくなります。



散布機の洗浄を丁寧に

前回使用した農薬が残っていると、登録外の農薬が収穫物に残留する危険性があります。

作業具等の扱いは慎重に

農薬調整時・散布時に使用した用具類や衣服類は専用とし、収穫・選果作業時に使用する資材・用具とは別に保管しましょう。

隣接する生産者とコミュニケーションをとりながら、安全・安心な農作物を生産しましょう!!

- 散布農薬の見直し
- 隣接ほ場の収穫予定日の確認
- 遮蔽作物やネットなどの設置等



ドリフト防止のための意識を一層高めましょう!

決められた農薬使用基準を守りましょう!

使用前には農薬のラベルに書かれている適用内容を確認し、散布できる作物や使用量・濃度、使用時期として総使用回数は必ず守りましょう。



(平成31年度 くみあい農作物病害虫・雑草防除ガイドより)

薬液のつくり方

水 ⇨ 展着剤 ⇨ 乳剤 ⇨ フロアブル剤 ⇨ 水和剤

(ただし、一部の展着剤には最初に入れることを推奨されていないものもありますので、使用前にラベルの注意事項をご確認ください。)

農業者年金からのお知らせ



- あなたの老後生活への備えは十分ですか?
- 年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です。
- 老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。

積立年金で生涯所得の確保を!



農業者年金へは...
国民年金第1号被保険者
年間60日以上農業に従事
60歳未満

国民年金第1号被保険者
年間60日以上農業に従事
60歳未満

の方ならごなたでも加入できます。

月々の保険料を大きくすることで将来の支給額を増やせます

農業者年金の保険料は2万円から6万7千円まで(千円単位で)加入者が自由に選択できます。また、保険料の額はいつでも見直していただけます。

加入期間が短くても保険料を増やすことで豊かな老後に備えることができます。
※脱退も自由ですが、脱退された場合でも脱退一時金としてではなく、将来、年金として支給されます。

試算表 農業者年金に加入すれば～ 農業者年金の受給額の試算

加入年齢	納付期間	保険料 納付総額	年金額(月額)		想定される受給総額	
			男性	女性	男性	女性
20歳	40年	960万円	77万円	65万円	1,645万円	1,742万円
30歳	30年	720万円	51万円	43万円	1,092万円	1,156万円
40歳	20年	480万円	30万円	25万円	646万円	684万円
50歳	10年	240万円	13万円	11万円	288万円	305万円

※上のケースは、通常加入で保険料月額2万円を加入し、65歳までの運用利回り2.5%、65歳以降の予定利率が0.35%となった場合の試算です。受給総額は65歳までの農業者年金加入者について想定している平均寿命を考慮し、男性86.5歳、女性92歳まで生存した場合の金額です。
※運用利回りは、加入後の経済変動により上下します。制度発足以降の16年間(平成29年度まで)の運用利回りの平均は、年率2.89%です。
※予定利率は毎年度、農林水産省告示により定められ、令和元年度は0.35%となっています。
※各金額は単位未満を四捨五入により表示しています。

農業者年金の特徴 税制面で大きな優遇措置があります

支払った保険料は全額社会保険料控除の対象となります

保険料控除分の節税額(所得税・住民税)の目安

課税対象所得	税率	保険料月額4万円(年額48万円)の場合	保険料月額6万7千円(年額80万4千円)の場合
195万円以下	15.1%	7万2千円	12万1千円
195万円超 330万円以下	20.2%	9万7千円	16万2千円
330万円超 695万円以下	30.4%	14万7千円	24万5千円

※保険料支払分で控除される所得税+復興特別所得税+個人住民税の額の試算です。保険料支払い後も保険料支払い額と運用される税率に変更がないものとして試算しています。

- 積立方式・確定拠出型の年金です。制度発足以降16年間の運用利回りは、年率で+2.89%です。運用益は非課税で年金原資として積み上がります。
- 終身年金です。80歳までにお亡くなりになった場合、死亡一時金があります。
農業者老齢年金は、原則65歳から生涯受け取ることが出来ます。(60歳からの繰上げ受給も可能です。) 仮に80歳前に亡くなられた場合でも、80歳までに受け取れるはずであった農業者老齢年金の額の現在価値に相当する額を、ご遺族(死亡者の死亡時に同一生計であった、配偶者、子、父母、孫、祖父母又は兄弟姉妹の順位)に死亡一時金として支給されます。
- 納められた保険料につきましては、途中で脱退されても脱退一時金はありません。将来、年金として支給されます。

年金資産の運用実績

年度	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
修正総合利回り(%)	-4.65	+5.99	+3.40	+9.80	+3.27	-4.73	-9.25	+9.14
年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
修正総合利回り(%)	-0.06	+2.36	+9.62	+7.75	+8.78	-0.6	+3.26	+4.75

平均運用利回り 年率で+2.89%

お問い合わせは... JANAがぬま 経営相談部 経営相談課 TEL 0123-88-2229

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、**できるだけ2m（最低1m）**空ける。
- 遊びに行くなら**屋内より屋外**を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、**症状がなくてもマスク**を着用
- 家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に洗う**（手指消毒薬の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに**手洗い・手指消毒** 咳エチケットの徹底 こまめに換気
- 身体的距離の確保 「**3密**」の回避（**密集、密接、密閉**）
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ませ
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 時差通勤でゆったりと オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン 名刺交換はオンライン 対面での打合せは換気とマスク

農業関係者のみなさまへ

新型コロナウイルス対策に
関する農林水産省対策本部

水田・畑作・施設園芸等の農業者や集出荷施設等の従業員のみなさまは、国民への食料の安定供給等に重要な役割を担っています。
みなさまの中で新型コロナウイルス感染症の患者が発生した時に、業務継続を図る際の基本的なポイントをまとめました。

※「農業における新型コロナウイルス感染者が発生した時の対応及び事業継続に関する基本的なガイドライン」<https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/attach/pdf/ncv_guideline-12.pdf>

1 予防対策の徹底

厚生労働省等の情報に基づいて、**徹底した対策をお願いします。**

○農業者・従業員等に感染予防策を要請します。

- ①体温の測定と記録
- ②発熱などの症状がある場合は、関係者への連絡と自宅待機
- ③息苦しさ、強いだるさ、高熱等の症状や比較的軽い風邪症状が続く場合（4日以上）には、すぐに関係者に連絡の上、保健所に問い合わせ
- ④屋内で作業をする場合は、できる限りマスクを着用し、着用しない場合には2メートルを目安に距離を保つ
多人数で行う場合等は、状況に応じて換気を行う
- ⑤集出荷施設等への入退場時には手洗い、手指の消毒
- ⑥ドアノブ、手すり等人がよく触れるところは、拭き取り清掃



○会議・行事等の開催の必要性を検討し、開催する場合には、換気、人と人との間隔をとるなど、「三つの密」※を避けてください。

※①密閉空間（換気の悪い密閉空間である）、②密集場所（多くの人が密集している）、③密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

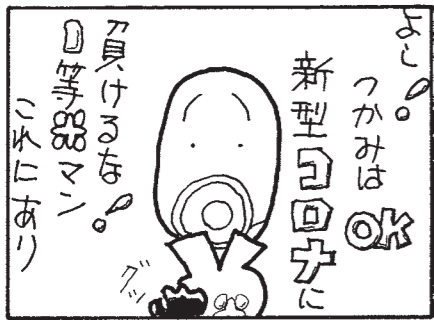
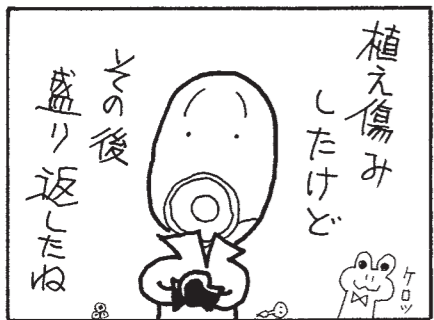
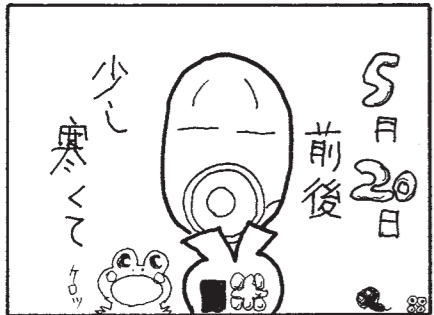
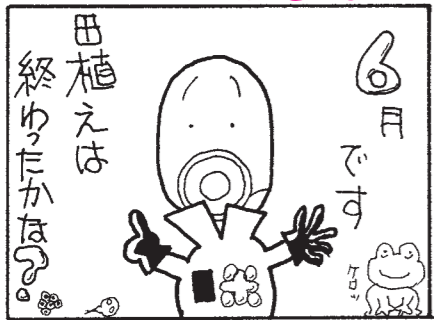
2 患者発生時の患者、濃厚接触者への対応

患者が発生した場合は、保健所の指示に従い対応してください。

- 患者が確認された場合には、関係者に周知するとともに、**保健所に報告し、対応について指導を受けてください。**
- 保健所の調査に協力し、濃厚接触者の確定を受けます。
- 濃厚接触者**と確定された農業関係者には、**14日間の自宅待機及び健康観察を実施**してください。
- 濃厚接触者と確定された農業関係者は、**発熱又は呼吸器症状**を呈した場合は、**保健所に連絡**し、行政検査を受検します。

農林水産省

1等米アツ21



資材センターより

お知らせ

水分計の検定について

本年度、ケット水分計の検定を希望される方は6月26日(金)まで、資材センターにご持参願います。

なお、検定料は1台につき2,200円(税込)となりますが、交換部品があった場合は別途料金を頂戴いたします。

お問い合わせ

ながぬま農協資材センター

Tel 88-2307

アルダ岩見沢サマーフェアの開催中止について

例年開催していましたが「アルダ岩見沢サマーフェア」については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため本年度は、開催中止を決定いたしましたので、お知らせいたします。

なお、常設展示場は、引き続き通常通り営業しておりますのでご利用ください。

JAグループ通信

JA北海道中央会



新型コロナウイルス感染防止のためテレビ会議システムを活用した中で、5月13日に北海道農協酪農畜産対策本部委員会と生乳受託販売委員会の合同会議を開催し、新型コロナウイルス感染拡大に関する対応、及び令和3年度酪農畜産政策・価格対策に向けた対策等について協議しました。

新型コロナウイルスによる牛乳・乳製品の需要低下に対しては、乳業者等と連携を図り生乳処理の最大化を図るとともに、国の緊急対策を活用した消費拡大・需給調整対策を実施することとしました。

また、今後農林水産省に対し酪農畜産分野の懸念事項を踏まえ必要な対策を継続して要請することとしました。

令和3年度に向けた酪農畜産政策・価格対策については、組織討議の内容を踏まえ、7月上旬に開催する道酪畜対で、概算要求に向けた政策提案の内容を決定いたします。なお、新型コロナウイルスによる国内経済への影響が長期化した場合、さらなる牛乳・乳製品の需要低下が懸念されることから、酪農生産基盤を棄損させないよう国の緊急対策も踏まえ、万全な需給安定の仕組みの構築を強く要請することを確認しました。



JA北海道信連



2008年度から全国の子どもたちに向けて食農教育等の取組みを実践する「JAバンク食農教育応援事業」を展開しています。本事業の一環として、子どもたちが食・環境と農業への理解を深めるきっかけとなることを願い、小学5年生を中心とする高学年向けの補助教材「農業とわたしたちの暮らし」を作製しています。道内においては、本年度、約5万部の冊子とDVDを全道の小学校へ贈呈いたしました。



JA共済連北海道



JA共済では「家族みんなで健やかに、安全に。『おうち時間を充実させよう!』」をテーマに、JA共済のホームページに様々なお役立ちコンテンツをご用意しております。コンテンツは、○おうちでできる健康増進活動 ○おうちでじっくり、交通安全を学ぼう ○おうちの防犯、コロナ詐欺が増えています ○健康・介護ほっとラインをご紹介します。

外出自粛中にご自宅で「健康で安心して過ごしていただく」、「子どもたちが楽しく交通ルールを学べる」取組みとしてぜひご利用ください。



ホクレン



ミルクランド北海道(事務局・ホクレン)は、新型コロナウイルスの感染拡大が深刻化した4月下旬から5月にかけて、医療スタッフへの感謝と、子どもたちの健康増進を願う気持ちを込めて、道内医療機関や札幌市内の保育園、幼稚園などに200mlパック換算で計16万本相当の牛乳を無償で提供しました。またホクレンは、厳しい社会状況の中でも、ひたむきに農作業を続ける道内生産者の姿を伝えようと、ホクレンアンバサダーの森崎博之さんを起用したテレビCM=写真=を制作、道内民放各局で放映しました。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介し、各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご覧ください。



食と農 ひらく未来へ 確かな目

食農のページがもっと楽しく 食農教育の知識がいっぱいつまっています。



購読のお申し込みはJAへ

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS 日本農業新聞



菅農部営農企画課 企画振興係 山本直樹

ご勤続めいびがうんじわすました (令和2年5月15日付)

退職職員

理事会報告 - 第5回 -

《令和2年5月15日開催》

[議 案]

- 第1号 令和2年度理事に対するクミカン供給限度額及び貸越極度額について
- 第2号 行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書について
- 第3号 令和元年度ディスクロージャー誌の縦覧について
- 第4号 担い手支援事業について
- 第5号 令和3年度農業予算対策に係る組織討議について
- 第6号 乾燥調製貯蔵施設「米の館」について
- 第7号 令和3年度職員採用計画について
- 第8号 固定資産の発注について

[報告事項]

1. 会議行事報告について
2. 農産物生育・作業進捗状況について
3. 長沼町地域農業再生協議会報告について
4. 令和2年産米「生産の目安」の調整について
5. 令和3年度グリーン・ツーリズム事業について
6. 農産物出荷契約の取進めについて
7. 令和元年度北海道米(うるち米)啓蒙普及事業報告について
8. 令和2年度余裕金の運用について
9. 内部監査報告(子会社)について
10. JA財務モニタリング(令和元年事業年度末基準)の報告について
11. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

今月の組合員数

組 合 員 1,606名
 正 組 合 員 (844名)
 准 組 合 員 (762名)
 正組合員戸数 691戸

農協の動き 4/9~5/15

4月

9日	水稻種子消毒廃液回収	於	麦バラ施設構内
13~27日	蔬菜集出荷施設建築・製造請負工事一般競争入札公告	於	農 協
16日	空知管内JA組合長会議	於	空知農業会館
17日	ながめま農協大豆採種組合 生産者会議	於	農 協
20日	長沼町地域農業再生協議会 幹事会	於	農 協
23日	無通告監査(常勤監事・内部監査室)	於	子 会 社
24日	南々空知地区米生産流通協議会役員会(書面議決)	於	農 協
24日	長沼町地域農業再生協議会 総会(書面議決)	於	農 協
24日	長沼町地域畜産クラスター協議会 総会(書面議決)	於	農 協
28日	空知管内JA組合長会議	於	空知農業会館

5月

8日	担い手推進委員会	於	農 協
15日	職員退職辞令交付	於	農 協
15日	監事会	於	農 協
15日	理事会	於	農 協

3つの特集 “いま”知りたいテーマの特集が毎月3つ

年6回別冊付録が付きます

特集 らくひか 掃除術

ぜひご購入ください!

健康 健康寿命100歳めざして

手芸 手軽に作れて暮らしに役立つ!

料理 毎日のごはん作りの強い味方

食と農から始まる。JAグループのファミリーマガジン

読みたい記事がきっと見つかる!!

お問い合わせ 営農企画課 Tel.88-2232